



令和7年3月28日
国土交通省北陸地方整備局

一般社団法人白山の風と災害対応に関する協定を締結 「災害時における災害応急対策業務に関する協定」

【概要】

国土交通省北陸地方整備局は、災害時に被災地域へTEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）を派遣し、被災状況の把握・調査等の活動を実施しています。

今般、被災地域において、路面の段差や幅員が狭く、車両の走行が困難な場所でも迅速にTEC-FORCE活動が実施できるよう、石川県に拠点を置くオフロードバイク団体である一般社団法人白山の風と協定を締結しました。

1. 協定の内容

- ①北陸地方整備局管内に災害等が発生した場合において、オフロードバイクによる道路等の被災状況の調査活動を実施
- ②防災に関する訓練、会議、連絡調整及び情報共有・交換等

2. 協定締結日

令和7年3月17日（月）

3. 締結者

- 国土交通省 北陸地方整備局長 高松 諭
- 一般社団法人 白山の風 代表理事 植野 雅之



（一社）白山の風の皆様

〔同時発表記者クラブ〕
新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
富山県政記者クラブ
石川県政記者クラブ
その他専門紙

〔問合せ先〕

国土交通省 北陸地方整備局 防災室
総括防災調整官 堀内 崇志（内線 2119）
防災管理官 青木 淳一（内線 2123）
電話 025-280-8836（直通）

緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE) 国土交通省

TEC-FORCEとは

※TEC-FORCE(TEchnical EMergency Control FORCE): 緊急災害対策派遣隊

- 大規模自然災害への備えとして、迅速に地方公共団体等への支援が行えるよう、平成20年4月にTEC-FORCEを創設し、本省災害対策本部長等の指揮命令のもと、全国の地方整備局等の職員が活動。
- TEC-FORCEは、大規模な自然災害等に際し、被災自治体が行う被災状況の把握、被害の拡大の防止、被災地の早期復旧等に対する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施。
- 南海トラフ巨大地震や首都直下地震をはじめ、大規模自然災害の発生が懸念されている中、令和6年4月には隊員数を約1万7千人に増強(創設当初約2,500人)。ドローン等のICT技術の活用や、装備品等の増強など、体制・機能を拡充・強化。

活動内容

災害対策用ヘリコプターによる被災状況調査

災害対策用ヘリコプター
「ほくりく号」



「ほくりく号」による千曲川上空の浸水調査

【令和元年東日本台風】
(長野県長野市上空)

市町村へのリエゾン派遣



【H27.5 口永良部島の火山活動】
(鹿児島県屋久島町)

被災状況の把握



【令和2年7月豪雨】
(熊本県五木村)

被災映像の共有



【令和3年7月1日からの大雨】
(島根県飯南町)

自治体への技術的助言



【令和4年8月の大雨】
(山形県米沢市)

排水ポンプ車による緊急排水



【H30.7月豪雨】
(岡山県倉敷市真備町)

捜索活動への技術的助言



【H28.4 熊本地震】
(熊本県南阿蘇村)

給水機能付き散水車による給水支援



【R6.1能登半島地震】
(石川県かほく市)